

実施地域

島根県：浜田市、出雲市、江津市、川本町、美郷町、海士町

支援体制

(下線：代表機関)

NTT西日本(株)、(株)テクノプロジェクト、(株)地域創生Coデザイン研究所、(一社)namikaze communities

伴走支援の概要

島根県では令和6年度に産官学民が連携する推進体制を立ち上げたものの、社会課題解決に向けた取組を持続的に創出・展開するための中長期的な計画や、人材・資金等のリソースが不足しており、継続的かつ広域的なDX推進が課題である。本事業では**資金調達・DX実装を県が主導する体制を強化し**、各地域の課題に応じた**産官学民連携によるDXの事例創出を図る**。

- ▶ 産官学民での推進体制発展を見据えた中長期的な計画策定、J-クレジットを活用した資金調達等を通じた体制強化
- ▶ 関係人口DXを通じて、地域連携による関係地域共生圏を創出するとともに、地域性に応じたDX展開手法を整備
- ▶ 新たな分野（モビリティ・データサイエンス等）での事例創出と、他地域・他分野への展開手法を整備

課題

実施概要

実現する社会像

1 産官学民での地域DX推進の取組を継続させるための計画とリソースが不足

- ▶ 昨年度整備した体制において準公共・生活圏域でのDX実現に向けた取組は実現したが、長期的に自走するために計画策定や資金調達に関するノウハウ・リソースの確保が必要。

2 関係人口DXの地域間連携や県内展開ノウハウが不足

- ▶ 関係人口を軸とした地域間連携モデル構築のサービス設計・推進のノウハウが不足。
- ▶ 海士町の関係人口DXの取組を県内展開するためには地域特性を活かした実装が必要。

3 横展開を見据えた多種多様な分野での地域DXの取組が不足

- ▶ 昨年度事業を通じて、設置したWGテーマ（こども教育・GX分野等）以外にも幅広い課題があることを認識。様々な分野での地域DX推進のために新たな取組が必要。

1 地域DX推進体制強化に向けた計画策定と資金確保・取組創出に係わる施策を実施

- ▶ 推進体制の発展を見据えた中長期計画を策定。
- ▶ J-クレジットを活用した資金調達やDX推進に係る取組創出に関する人材育成等を実施。

2 地域性を踏まえた関係人口DXの取り組みを通じて県内外での広域連携を実現

- ▶ 関係人口DXの広域連携仕様を策定し、実装計画の立案と自走体制の構築。
- ▶ 地域特性把握や地域毎の施策効果検証ノウハウを獲得し関係人口DXの広域連携を実現。

3 市町村毎の課題や分野毎の特徴を考慮した地域DX推進体制構築・計画策定

- ▶ 産官学民連携による継続的なDX推進体制を構築（データサイエンス・デジタルデバйд対策）。
- ▶ 産官学民連携による中山間地域での地域公共交通計画を策定。

1 様々な取組創出や資金調達が実現し、産官学民連携による地域DXが浸透

- ▶ 策定した中長期計画に基づき、産官学民の連携体制が強化されるとともに、行政のみに頼らない自立的な資金調達が可能。

2 関係人口で創る持続的な地域経営基盤

- ▶ 関係人口を基点とした複数間地域の交流・交易による関係地域共生圏の創出。
- ▶ 関係人口が地域外から地域経営に関わる仕組みを創出し新たな地域経営モデルを実現。

3 地域DXの実装ノウハウを一般化し、他分野・他地域での横展開が加速

- ▶ 構築したDX推進モデルを活用し、他地域および他分野の取組への横展開を促進。

